阿知須町広報

No.118　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和36年9月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場
印刷　宇部新聞印刷所

今月の納税
国保保険税　四期分
年金保険料　9月分

老後も明るく……
9月15日
としよりの日

地方税が大巾に改正されました

税金負担が均衡合理化

国税の減税につづいて、五月一日から地方税も大巾に改正されました。この改正でとくに目立つのは、住民税（町民税）の課税方式を簡単にして課税標準を改め、国税の減税が自動的に住民税にハネかえらないような仕組みになつたことです。即ち今迄の住民税の課税方式は、第一課税方式、第二課税方式、第三課税方式だつたのが、第二課税方式だけに改められ、税負担の均衡と合理化、住民税、事業税、固定資産税等の非課税規定を整理し、税率の不均衡を是正することも配慮されています。

もつとも住民税や事業税は、前年度所得が基準になるため実際の適用は37年度からになりますが、以下5月1日以後すでに実施されているもののうちから直接関係のあるものをあげてみましょう。

▽不動産取得税については

○住宅新築前一年以内に土地を取得していた場合

○住宅公団等の建売住宅を取得した場合

○住宅公団等の建売住宅新築後一年以内に土地を取得した場合

○譲渡担保の設定された不動産は設定の日から解除の日までが一年以内のものは非課税の対象となりました。

☆参考新築家屋（専住）は百万円
〃家屋（附属）は拾万円
土地は一万円の免税点

これは取得前何にも無かつた人のみ対象です。

▽遊興飲食税については

遊興飲食税を料理飲食等消費税と改められ税点が次のように引上げられました。

○飲食店、喫茶店における飲食および宿泊を伴わない旅館での飲食は三百円から五百円に

○旅館における宿泊とこれに伴う飲食は八百円から千円に

○指定食堂でのチケット制の一品料理の価格は百五十円から二百五十円に

▽自動車税については

○トラックは営業用自家用とも年額一万五千円に、小型二輪貨物自動車は年額三千八百円（自家用営業用とも）に統一されました。

○軽自動車税では三輪は年額二千円、四輪のうち乗用車は同三千円、貨物車は同二千五百円に改められ、二輪は従前通り千五百円が据置となりました。

▽軽油引取税について

新道路整備計画の実施に必要な道路財源に充てるため、その税率を一キロアール当り一万四百円から一万五千円に引上げられました。

所得税法も改正

租税負担が軽減

国税

去る二月の第38回国会で所得税法の一部が改正され、租税の負担が軽くなりました。

○配偶者控除が新らしく設けられました

従来の第一人目扶養控除額七万円はそのままですが、その第一人目扶養者が配偶者である場合は、控除額は九万円になりました。

○扶養控除に年令差が設けられました

扶養親族に年令差を設け、15才未満は三万円、15才以上五万円となりました。

○白色申告にも専従者控除

新たに家族の事業専従に一人に七万円の控除が設けられ、青色申告者の専従者控除も25才未満が九万円、25才以上が十二万円に引上げられました。

○給与所得に定額控除

低額給与所得者のため、収入金額から一万円の定額控除を行うことになりました。

残額に対しては四〇万円まで20%、四十万超10%、最高十二万円の控除が行われます。

○中小所得の税率緩和

課税所得七〇万円以下の税率が次のように引下げられます。

課税所得	（改正前）	税率
十五万円以下	（10万円）	10%
四十万円以下	（20万円）	15%
七十万円以下	（50万円）	20%

○退職所得の控除額限度廃止

退職所得の特別控除額百万円の限度が廃止になり、勤続年数に応ずる控除額が無制限になりました。

選挙人名簿には　もれなく登録を

ことしもまた基本選挙人名簿をつくるために、有権者の一斉調査をすることになりました。

有権者の皆さん、選挙人名簿に一人ももれなく登録するためご協力下さい。

この名簿は、有権者の申告に基ずいて作るのが、たてまえではありませんが、選挙人の住所、年令性別、氏名、続柄などまちがいのないように、申告していただいているのですから、この点充分にご理解くださいまして、ぜひ申告していただくようにと選挙管理委員会ではお願いしております。

こうしたわけで、毎年よくある例ですが、何年も町内に住んでおり昨年の名簿には登録されていたのに、今年の名簿には登録されてないと、選挙ぎりぎりごろになつて苦情を申してこられる方がありますが選管でもこんなことのないよう充分注意して名簿の調整をしておりますが、ぜひ有権者のみなさまも、区長を通じてお配りする用紙に記入されているか、否かを確めて下さい。

一、提出期間　9月15日から9月22日まで

二、選挙人名簿に登録される人　昭和16年12月21日以前に出生し本年6月15日以前から阿知須町内に住んでいる日本国民

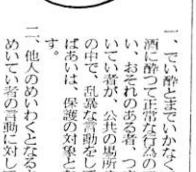
三、世帯主の印鑑を忘れずに捺印して下さい。

引揚給付金が終戦前の

引揚者にも支給されます

今年五月十六日限りとなつていた引揚者給付金の請求は来年五月十六日まで一年間延期され、さらに終戦前の引揚者にも給付金が支給されることになりました。

今回新たに給付金の対象となる引揚者とは、南洋群島、フイリピン蘭領東印度諸島、マレイなどに在住していた者で、大戦中に政府や陸海軍等の命令によつて強制的に引揚げさせられた者であり、該当すると思われる方は町役場厚生課へ相談のうえ早く手続を済ませて下さい


酒に迷惑をかけないで

わたしたちの常識

お酒は適量に

7月1日から「酒に酔つて公衆に迷惑をかける行為の防止等に関する法律」が施行されました。

度を越した飲酒が、家庭や他人にめいわくをかけている例は、日ごろ見たり聞いたりするところです。そこで、こうした飲酒による悪い状態をなくして、すくなくとも酒のうえで〃公衆にめいわくをかけるような言動〃はいっさいしないようにしようというのが、この法律のねらいです。

◇

この法律は「めいてい者規制法」と呼ばれており、その中心となつている点はつぎのとおりです。

一、でい酔とまでいかなくても、酒に酔つて正常な行為のできない、おそれのある者、つまりめいてい者が、公共の場所や乗物の中で、乱暴な言動をしているばあいは、保護の対象となります。

二、他人のめいわくとなるようなめいてい者の言動に対しては、警察官はあるていどの実力を用いた制止をすることができ、公衆にいちじるしいめいわくをかけたばあいには、一万円以下の罰金をとられることがあります

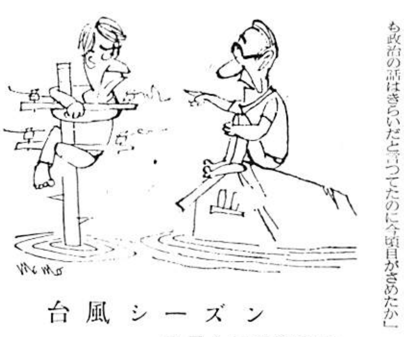
三、めいてい者が家族に危害を及ぼそうとしているばあいは、警察官はその家に立ち入ることができます。

◇

警察としては、問題が「人権」と密接な関係にあるだけに、法律の運用にはじゆうぶん注意することになつていますが、お酒を飲む際には、常に適度の量ということを頭において、常識ある社会人として、はずかしくない行動をとるよう心がけたいものです。

☆酒をのむなと言うのではありません。節度ある楽しい酒をということです。

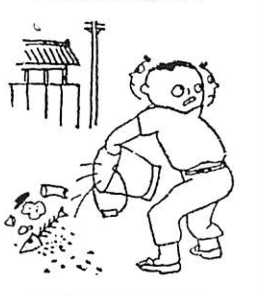
「政治家は治山治水をもつと考えるべきだよ」「君はいつも政治の話はきらいだと言つてたのに今頃目がさめたか」



台風シーズン

9月1日防災の日

新生活運動は？



まず環境の清掃から

公衆衛生観念をたかめましょう

〃恥を知れ〃昔からこの言葉はよく聞きます。私たちの町の公衆衛生観念は他市町村と比べてどんなでしょうか？……ちよつと塵芥捨場をのぞいてみましょう、私たちの各家庭の品位はその家の台所を見ればどの程度の衛生観念が浸透しているか、どんな生活をしているか、一目瞭然、誰しも感ずる処です。ですから町のゴミ捨場の付近を見れば、町全体の衛生観念が社会的に纒まつているか、いないか、部落々々で多少違いますが残念乍ら良い方ではないようです夏の海水浴シーズンに多数の避暑観光客が本町を訪れます。けれどもゴミ捨場（集収箱も）の付近だけは何時も遠ざけて嘲笑して通り過ぎます。中には子供たちが「ピツタリが多いんダネ」とか「個人主義が多いんダヨ…ネ」と親に話している観光客も見当ります。皆さん、これをどう思います？

私たちは部落々々の常会で色々話しあつてすぐ実行しましよう。次の事なども気をつけて……

☆塵芥捨場で「ハエ」が発生しないよう集収箱の中に腐敗物を入れない。

☆厨芥即ち魚の臓物、野菜、果実のくず、残飯等は別に罐やビニール袋に入れて汚臭が発生しないようにし捨場の傍においておくこと。

☆鉄屑、ガラス片、空かん空びんなども箱に入れて別にしておく

☆紙屑やボロ、縄切れなどは各家庭で焼くこと。

以上のことを守りましょう。

〃ヨシガ〃ホネエーナことをいうたら捨てるゴミやーありやあへんといわれる人もあるでしょうが…みんなが実行して私たちの町を少しでも美しくして、町の品位を高めましょう。

辞令

阿知須町事務吏員　林　幸年
阿知須町税務課長を解き
阿知須町経済課長を命ず

阿知須町事務吏員　田辺　勝
阿知須町総務課庶務係長を解き
阿知須町税務課長心得を命ず

阿知須町技術吏員　川崎　仁
阿知須町経済課長を解き
阿知須町技術嘱託を命ず

阿知須町徴税吏員　山田満雄
阿知須町税務課税務係勤務を解き
阿知須町総務課庶務係長心得を命ず

阿知須町事務吏員　中村優照
阿知須町経済課産業係勤務を解き
阿知須町税務課固定資産税係長心得を命ず

阿知須町徴税吏員　村重貞男
阿知須町税務課税務係勤務を解き
阿知須町厚生課保険衛生係長心得を命ず

阿知須町事務吏員　西村哲夫
阿知須町厚生課保険衛生係長を解き
阿知須町税務課賦課徴収係勤務を命ず

阿知須町技術吏員　田辺正一
阿知須町総務課庶務係勤務を解き
阿知須町総務課消防係長心得を命ず

阿知須町徴税吏員　砂村好恵
阿知須町税務課税務係長を解き
阿知須町税務課賦課徴収係長を命ず

阿知須町徴税吏員　水本孝士
阿知須町税務課税務係勤務を解き
阿知須町税務課賦課徴収係勤務を命ず

阿知須町徴税吏員細重由起子
阿知須町税務課税務係勤務を解き
阿知須町税務課賦課徴収係勤務を命ず

阿知須町徴税吏員　松村愛子
阿知須町税務課税務係兼務を解き
阿知須町税務課賦課徴収係兼務を命ず

新しい消防法による消防業務

消防法の一部改正が行われ4月1日から施行されることになり防火管理者の任務は次のとおりとなつております。

○消防計画の作成
○計画に基づく訓練の実施
○消防用設備等の点検整備
○火気の使用取扱いの監督
○定員の遵守、収容人員の適正化
○その他防火上必要な事項

街路樹（ヤナギ）を愛しましよう

海岸線の幹線道路も街路樹が成長して、爽やかな感じを与えてくれます。観光面に緑化運動に一役かつてくれています。然し可愛がり過ぎてか、丸坊主にした木が見つかります。あまりよい感じはしません。町では近日中に街路樹を摘込みします。下枝などいろいろ手入れをしますから自分勝手に無断で枝などを切つたり、折つたりしないで下さい。

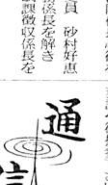
陸海空　自衛官採用

受付36・9・1～10・31
試験36・9・1～11・6
資格18才以上～25才未満

詳細は町役場総務課へお問い合わせ下さい。

自動車運転手募集

町ではこのほど自動車の運転手を一名募集致します。普通免許の所持者で身心強健な人。希望者は履歴書を、9月10日迄に町役場総務課へ御持参下さい。



町

9月中旬　敬老会
9月下旬　臨時町議会
9月23日　吉敷郡職員野球大会（於阿中校）

学校

阿中校
11日　保護者参観日
24日県中体連体育大会（山口）

阿小校
10月1日　大運動会
15日　貯金日
20日　参観日
29日　クラブ活動日

井小校
15日　参観日
18～20日　部落懇談日
21日　貯金日
10月7日　大運動会（予定）

農協

17日～19日　農業展示会（於大内）

子ども会ソフトボール大会

砂合三区が二年連続優勝

町内39子ども会の発展と親睦を期して三年前から挙行されている子ども会対抗ソフトボール大会は8月6日、7日、両日阿知須中グランドに33チーム、429名のよい子たちが参加して行われた。

7月21日の夏休みとともに猛練習に入った各子ども会員は、真黒に日焼けして真夏の炎熱も何のその、元気いっぱい戦った。

第1日の6日33チームの予選の中から勝ち残った野口、細田北、恵比須、砂合三、東、西条、岩倉前南祝の8子ども会によって2日目7日、準々決勝、準決勝、決勝戦が行われ、結局砂合三区子ども会が昨年に続いて二度目の優勝を飾った。

吉敷郡内子ども会ソフトボール大会

小古郷子ども会優勝

吉敷郡教育研究会主催、第一回吉敷郡子ども会ソフトボール大会は郡内子ども会の発展と親睦を目的に八月十二日、小郡小、小郡中両会場に郡内各町から小学生チーム2、中学生チーム2の16チーム一九二名の各町子ども会代表選手によって賑々しく挙行された。

阿知須町からは中学生チームとして井関子ども会、砂合子ども会小学生チームとして小古郷子ども会、野口子ども会が参加したが中学生井関子ども会は一回戦で大内町子ども会に敗れ、砂合子ども会は一、二回戦でそれぞれ秋穂、大内を降し、優勝戦に進出、小学生野口子ども会は一、二回戦を勝ち進み優勝戦へ、小古郷子ども会は投手長久君の力投もあって相手チームを全然寄せつけず、一回戦二回戦とも五対〇という一方的スコアで勝ちこれも優勝戦へ、かくて優勝戦は中学生チームが阿知須砂合チーム対小郡明治子ども会で争われ、接戦の末4対1で明治子ども会が優勝、小学生チームは阿知須小古郷チームが同じ阿知須野口子ども会をこれ又一方的に6対0で降して優勝をなし遂げた。

短歌会詠草

（葉月）

蔓伸びて葉先に露の輝ける川に降り来て野良着を洗ふ　正司ウメノ

灯に集ふ小さき虫の動きにも眼を見はるまで吾子育ちたり　原田英子

涙ぐむ吾子に別れを告げ置きて手術室に吾は入りぬ　岡本松枝

肥樋を磨がむと葦を押し分けて入りし小川に夕潮のさす　兼重きぬ

山羊を連れて遊ぶわらべの声透り公園は静かに黄昏はじむ　河崎幾代

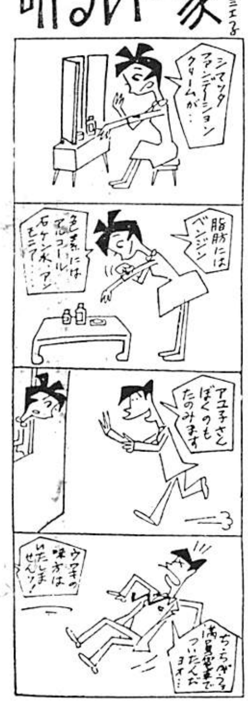
ポケットに買ひし切符をたしかめて遠くよたよた来るバスを待つ　昇枝英雄

夫と子は泳ぎて居らむひたすらにセーター編む手を休めて思ふ　隅田美智子

雨に汚れし靴はきながら医師は言ふ「小児マヒではないでしょう」　大野キヌエ

明るい一家

服部ミエ子


シマッタ ファンデーション クリームが…
脂肪には ベンジン
色素には アルコール 石ケン水・アンモニア……
アユ子さん ぼくのも たのみます
ウワキの味方は いたしません！
ち・ちがうョ 満員電車で ついたんだヨオ…

学校での歩み

すべて教育の仕事はその目標を確立し、その効果を予想してさまざまな施策を試み、それらがかっちりとつながりをもって働きを表わすことのできる運営方途が講ぜられねばなるまい。…ところで学校というところはまん中に子供をおいて、その頭上に高らかと目標をかかげ、人（教師も父兄も地域社会人も）と物と機会とがその周囲をとりまいて、みんな真ん中を向いて活発に活動しているすべて共通の意志ある一群のかたまりのように思われます。

学校という一群のかたまりの中には、さまざまな大事な要素が含まれているが、とりわけ大切なのは人で、たくさんの人が同じ目標をもって、いつしよにしかも積極的に仕事をしなければならない世界だから、まず人相互が人間的に結合する、いわゆる和が最重要だということは今更言う迄もありません。それぞれのポジションについた先生方が教育の本質と直結して内面的に組織されることはなかなか困難です。先生方の毎日の活動がその種類や内容の多種多様であるのに吃驚しました。指導活動だけでもすばらしくあるが、さらに経営活動、研究活動、会議活動管理活動、事ム活動、保全活動、渉外活動などおよそ忙しい商買でしかもそれらが学校の成果をあげていく上に欠ぐことのできないものです。さて前口上は此の位にしてこどもたちの〝学校での歩み〟の一面をのぞいてみましょう。

僕たち私たち のクラブ活動

36年度から新しい教育課程の一環として特別教育活動が実施されましたがこれは33年からの道徳教育と共に重点的に全国に施行されたものです。**阿小校**では、読書、体育、合唱、習字、放送、図工、科学、珠算、飼育栽培、家庭工作の部に分けて6年生を主対象に月2回、**井小校**では、珠算、音楽、科学、手芸、図工、スポーツに分かれて5、6年対象に週1回、希望によって各部に入り、よい子たちは趣味を伸ばすかたわら技術の収得を学んでいます。**中学校**では大別して体育クラブと文化クラブに生徒全員各部に入って学んでいます。日頃たゆまず努力した生徒の中から対外的に年1、2回代表選手として活躍します。

然し乍ら反面選手になれないから…というなげやりな生徒もあるようで、特にこれらは体育部に多いとのことです。

これは心理的に自信を失う現象ですから特に注意して下さい。

人間は顔、形がそれぞれ違うように、素質も違う。ただ表現の速い人と遅い人があるだけで中学時代に正選手になれなくても、高校時代や社会に出始めて優秀な選手になった人が〝現在の日本のスポーツ界には多いんだ〟と精神暗示を与えて各家庭に於て良き理解と熱意を以て励ますことが必要です

吉敷郡大会で優勝した子ども会チーム

運針競技（井小校）

秋の大会で優勝した男子バレー部のナイン

年金保険料

完納者の二人目

築地区の浜崎美代子さん

本町内で二人目の完納者が生れました。築地区の浜崎さんがその人で、浜崎さんは昭和10年生れで若年任意加入者、全納期間は33年と6ケ月、月々収めたら4万8千円となるところが2万3千980円で済み、八月一日全期分の保険料を前納されました。

あの頃

戦後十六年と云う年月が過ぎたあの年に生まれた赤ん坊が十六才となり高校一年生か二年生であるあの頃、母親の乳房に吸いついたり、よちよち歩きをしていた子供が今日の大学生なのである。

今日の青少年はあの頃の日常生活については実際の体験はない。映画や小説で間接的に知らされているだけだ。

阿知須のような海岸に住んでいて塩が無いから沢庵も梅干しも食べられなかったのだから情けなかった。町内の業者が漬ける沢庵も皆どこかへ運び去られた。塩の特配をくれたところへ軍需品として送られるのだった。

麦が米の値段と変らなかった。というのは米が買えなかったので麦がせり上って高値になっていたその麦の中に漬けられない大根をみじん切りにして一緒に煮込み、米の飯のように白いと思って食べた。食事をする時は家族の者が誰れも黙々として食べた。歯に当り食道を通る麦と大根の味を吸い通るために真剣だった訳である。

自動車といったら、あの頃の少し前まで田中医院と伊藤酒場のダットサンが動いていたが、それもあの頃にはもう動かなくなっていた。自転車に乗っている人を見ると、あいつ闇をしたんぢやないかと、疑ったりした。自転車に乗れる人はつまり成金といったようなものだった。

ところが現在は自転車に乗って町の中に出ると何か貧乏人になったような、老衰して了ったような劣等感を覚えるのだから不思議なことである。なんといってもバイクやスクータ、単車、自動車が町内にも多くなった。従横無尽に交通して、悲しい交通事故まで起っている。

戦前派も時折りあの頃というものを思い出してみるとよい。戦後派もあの頃のことをもっと知って欲しいものだ。古きをたずねて新しきを知るというが、人間は時には過去のことを思い出して現在のことを考えたいものである。前へ前へと余り前のことばかり見ているとやはりいけない。ちょっと後も振返ってみた方がよい。

（中野真琴）

県体出場権を獲得

中体連秋季大会で

8月17日午前9時より本町中小学校で開催された秋季郡体育大会は、球技五種目別の熱戦が展開されたが、野球、バスケット、庭球男子バレー部が優勝、ソフトボール、女子バレー、同卓球は準優勝卓球個人で弘重民子さん（3年）が優勝という近来にない飛躍的な成果を収めました。また8月20日小郡中に於て行われた陸上、相撲剣道も往年の強さを発揮して優勝陸上部は七名県大会に派遣する成績を残しました。

慶弔録

出生の部

弘中　孝	一女	愛子	赤迫
深野秀雄	二女	裕子	岩辻
中本義彦	長女	洋子	岩前
渡辺辰男	四女	真由美	赤迫
辻下　実	長女	一美	岩辻
笠本芳木	二女	早苗	砂一
徳永久夫	二女	洋子	岩西前
福岡輝義	長男	義男	浜表
水本孝士	長男	孝二	細北
師井忠良	長女	桂子	赤迫

婚姻の部

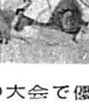
夫	弘中　守	赤迫
妻	弘中恵美子	赤迫
夫	米沢雄一	砂三
妻	福田路江	防府市
夫	浜中武志	小南
妻	細吉正代	恵比須
夫	細田要吉	小東
妻	細田幸子	小東
夫	浜西主税	細北
妻	大川百合子	下関市

死亡の部

岩井　清太	8月5日	81	北祝
上野　ミキ	8月9日	86	岩上
宮本　作治	8月20日	57	砂一

はて？

▼これは本を見る図です



表紙に見えますか？　それとも中の頁に見えますか？

どちらにも見えるでしょう

但し一度に両面は見られませんね

これはものの見かたの一例です心の持ちようで、また潜入観念で、どちらにも見えます。

どちらも正しいのです。

◉お詫び

先月号の広報紙に町会議員の補欠選挙を行うと掲載しましたが、係の法の解釈が間違っていました。公職選挙法の第百十三条の一項の五に地方自治団体に於ける議会議員定数の六分の一を超えた時とあるを達した時と誤解した訳です。紙上甚だ失礼ですがおわび申上げます。

◇雑記帳◇

◎素直で正直なことほど、美しいものはない。人間の値打は決してその人の知識や地位や職名できまるものではない。あくまでもその人自身の心の美しさによってきまる。

◎人に自分の正しさや良さを知ってもらおうとあせる必要はない。ひとはよく、人の噂によって左右される。しかし噂ほどあてにならないものはない。噂を信ずる者は神を信ずる者ではない。

◎レッテルだけ高級品のレッテルをはって、中味が下級品であるような品物は、一時はひっぱりだこにされるが、やがてそのレッテルがニセモノであることが暴露されて地におとされる。その反対に、中味さえ立派であれば、一時はいかに悪罵にみちたレッテルがおされようとも、やがて、そのものは常に上って高くかかげられる日が来る。

◎あの人の前身は何であったとか、彼女は以前こんな失敗をしたなどといいふらしてはならない。そんな知識をもっていることが彼女よりもすぐれていることを証明にはならないのである。人間の前歴によって、その人間の値打がきまるのではなく、その人が今どうしているかで真相をあらわしてくるのである。

◎人間は過去の奴隷であってはならない。人間は未来を創造する主人公である。ひとが自分の意見とちがう意見を抱いたからといって、その人を敵視してはならない。相手と自分とは、その容姿のちがうごとく、意見がちがっていてもよいのである。ちがっていながら一つであるのがこの世である。

◎はじめから同じ意見なら会議なんか開かなくてよい。会議の中での意見の対立をおそれるな。それをいいかげんにごまかすな。それを会議が終ってからあとまで根にもつな。かげ口をいうな。陰口の横行する世界が出現するならば、それはもはや神とは無縁の団体であろう。（聖使命紙より）